

5. 西淀川区夏のイングリッシュツアー

次長 梓

小学校5・6年生および中学生を60名募集し、京都嵐山へバスで行きます。外国人観光客にインタビューを行い、英語で国際交流を行う楽しさを知ってもらって英語学習への動機づけを行いたいと思っています。

また、ツアーに参加していない児童生徒にも英語で国際交流を行う楽しさを知ってもらうため、ツアー参加生徒に「イングリッシュツアー新聞」を作ってもらおうこととしていますので、区内小中学校での掲示にご協力をお願いします。

6. プログラミング教育の推進と理数教育の向上

次長 梓

☆ プログラミング教育

2022年度より高校で「情報Ⅰ」が共通必修履修科目となります。その教員研修用資料が文部科学省よりリリースされました。「プログラミング」の章を簡単にご紹介します。小中高、と一貫して学んでいく道が見えてきました。

6月10日に開催しましたプログラミング教育研究会でもお知らせしましたが、貸し出し用として区にmicro:bitのバンゲルタイプとレゴ教材がありますので、ご希望の先生がいらっしゃいましたらお知らせください。

夏休み期間中に、プログラミング研究会と西淀川区理科部会(小学校)の合同で、先生方のグループワークを中心とした研修会を行おうと考えています。ぜひ多くの先生方にご参加いただけるよう、ご協力をお願いします。

☆ 企業・大学等と連携した理数教育

平成30年度から大阪工業大学と連携を開始し、小学生を対象に「気になる地球のおとなりさん、火星ってどんなところ？」を開催しました。今年度は中学校を対象として事業を進めるべく調整しているところです。これまで協定を結んできた企業も含め、新たな関係を模索しながら理数教育を向上してまいります。